

令和7年度  
広島大学光り輝き入試  
総合型選抜（Ⅱ型）  
文学部 人文学科

## 小論文問題

分野	考古学
----	-----

令和6年10月12日（土）

自 10時30分

至 12時00分

### 答案作成上の注意

1. この問題冊子は、監督者から指示があるまで開けてはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を含めて2枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は1枚です。  
解答開始の指示後、直ちに枚数を確認してください。
3. 受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は、すべての解答用紙の所定の場所に記入してください。
5. 解答終了後は、解答用紙を番号順に並べてください。
6. 配付した解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. 配付した問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。
8. 問題解答時間中は、監督者の指示に従ってください。

## 総合型選抜（Ⅱ型） 小論文問題

分 野	考古学
-----	-----

課題図書について以下の問に答えよ。

- 問Ⅰ 古ヒッタイト時代から後期ヒッタイト時代にかけてのボアズキョイ遺跡の変遷を記述せよ。
- 問Ⅱ 紀元前1400年頃から紀元前1000年頃にかけてのアナトリアでの鉄利用について、関連する文字史料と考古資料を比較検討しながら、自身の見解を記述せよ。
- 問Ⅲ ヒッタイト帝国滅亡の背景について、筆者の論を批評した上で、具体的な遺跡や遺物にもとづきながら自身の見解を記述せよ。
- 問Ⅳ ヒッタイトの祭祀の特徴について関連する遺跡名を挙げながら記述せよ。その上で、古代国家における祭祀について、具体的な遺跡や考古資料を挙げながら、東アジアの事例を記述せよ。